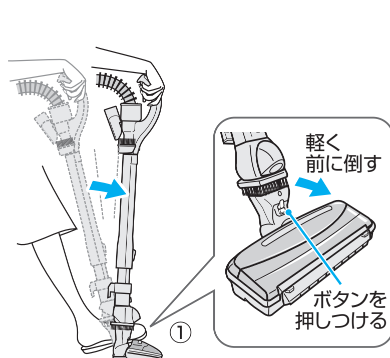
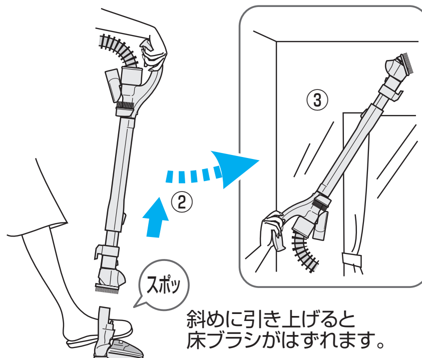
ご使用前に必ずお読みください

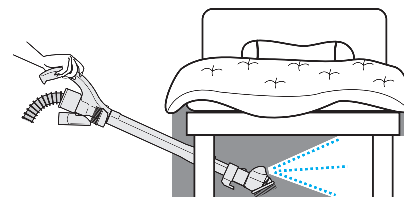
ライト付ワンタッチどこでもブラシの使いかた

①（切）を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる
②延長管を前に倒しながら、グリップを上に引き上げてはずす
③手元スイッチを押して使う



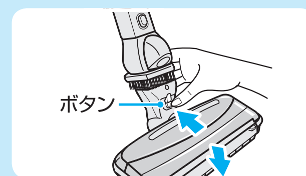


● ライト/ブラシ 入/切 を押すごとにライトの点灯⇔消灯が切り替わります。

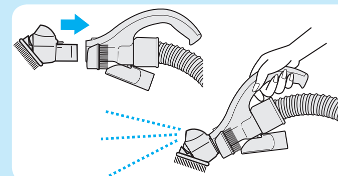


ライトが光り、床面を照らします。
暗いところの掃除でも床を確認できます。

● 床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。



● ライト付ワンタッチどこでもブラシは、ホース先端に差し込んでも使えます。



お知らせ

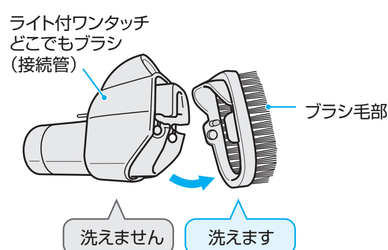
- 本体停止時に、ライトがほのかに点灯したり、瞬間的に光ることがありますが、異常ではありません。
- 本体の運転モードを切り替えると、ライトが瞬間的に消えますが、異常ではありません。再び点灯します。

お願い

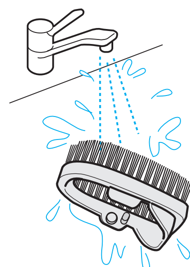
- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
- ライト付ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部はのぞく）は水洗いしないでください。
- 床に強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。

ライト付ワンタッチどこでもブラシのお手入れ

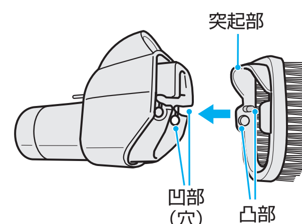
1 ライト付ワンタッチどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはずす



2 水洗いをし、十分に乾燥させる



3 ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む



お願い

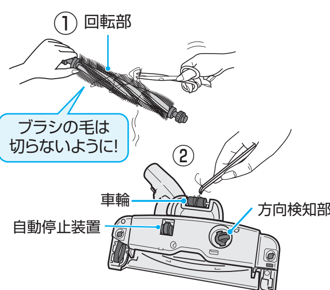
- 接続管は、水洗いしないでください。

床ブラシのお手入れ

週１～２度、お掃除の最後に点検し、回転部や車輪にゴミがからみついている場合や汚れが気になる場合はお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

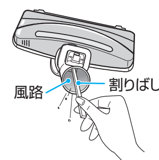
ゴミを取りのぞく

①回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく
②自動停止装置や方向検知部にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく



お願い

- 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、フィルターサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。



- ゴミがたまったままお使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。